

記載例

主管課長	補助金等 審査委員	課長補佐	係長	係

別記様式第1号（申請）

申請日を記入

令和6年4月1日

邑楽町長 橋本 光規 様

代表者の住所を記入

行政区印を押印

申請者 住所 邑楽町大字中野2570-1

氏名 第〇区自治会
区長 邑楽 太郎

区行政
印

代表者の氏名を記入

（団体の場合は住所、団体名、代表者の資格、氏名）

令和6年度補助金等交付申請書

令和6年度において、補助金等の交付を受けたいので、邑楽町補助金等に関する規則第3条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

どのような目的でどのような事業を行うかを簡潔に記入

1 補助事業等の名称	邑楽町ごみステーション整備費補助金
2 補助事業等の目的及び内容	ごみ集積所を修繕し、地域の環境整備を図る。
3 事業等の完了の予定期日及び実施計画	令和6年4月1日から令和6年5月31日まで
4 交付申請額	80,000円
5 申請額の算出方法	別紙のとおり
6 補助事業等の経費の配分及び使用方法	別紙のとおり
7 補助事業等の総事業費と財源構成見込	総事業費 80,500円 町補助金 80,000円 国庫補助金 県補助金 他団体補助金 その他 自己負担金 500円

事業の実施期間を記入

備考 補助金等の内容については、必要に応じ工事設計書・図面等を添付し、その詳細を明らかにするとともに他の必要な事項もあわせて記載すること。

総事業費→事業に掛かる総額を記入

町補助金→町補助金申請額を記入 <総事業費－町補助金＝自己負担金>

事業計画書

ふりがな	だい〇くじちかい	どのような課題をどのように解決するのかを具体的に記入	
団体名	第〇区自治会（規約に記載の自治会名）		
事業名	邑楽町ごみステーション整備費補助金		
実施期間	令和6年4月1日 ～ 令和6年5月31日		
事業の目的	現在、〇区では〇箇所のごみステーションがある。これらのごみステーションは、〇年前に自治会で製作、設置したものであるが、〇箇所のごみステーションが経年劣化で木枠が腐ったり、金網が破けたりしている。今後、カラスの被害やごみが散乱する恐れがあるので、ごみステーションを修繕し地域環境の整備を図りたい。		
事業内容	1. 事業実施場所	実施時期、実施回数、実施場所、実施方法を具体的に記入	
	ごみステーション 〇箇所（〇番地内、〇番地内、・・・）		
	2. 事業内容・方法		
	腐った木枠は新しい木枠に変更、破れた金網も新しく張り替える。		
	材料はホームセンターで購入し、自治会役員で修繕を行う。		
	3. 事業の対象者		
	自治会住民		
	4. 目標又は期待される効果		
ごみステーションを修繕することで、ごみの散乱やカラスの被害を防ぐことができ、地域環境の維持・向上が期待され、きれいなまちづくりに貢献できる。			
		課題解決することで町が得られる効果や地域が得られる効果を記入	

事業収支予算書

申請額は、千円未満切り捨てとなります。

<収入>

科目	金額 (円)	備考
補助金交付申請額	(A) 80,000	邑楽町ごみステーション整備費補助金
自己資金	500	区費
収入合計額	(B) 80,500	

<支出>

対象外例：参加者への謝礼、打上げ代など

科目	総事業費 (円) ①	①のうち 補助対象経費 (円)	備考
材料費	80,500	80,500	木材、金網等
支出合計額	(C) 80,500	(D) 80,500	

事務局処理欄

収入合計額 (B)	円	=	総事業費支出額 (C)	円
補助金交付申請額 (A)	円	≦	総事業費支出額のうち補助対象経費 (円) (D)	円

主管課長	補助金等 審査委員	課長補佐	係長	係

別記様式第3号（実績報告）

報告日を記入

令和6年5月31日

邑楽町長 橋本 光規 様

代表者の住所を記入

行政区印を押印

申請者

住所 邑楽町大字中野2570-1

団体名 第〇区自治会区長

氏名 邑楽 太郎

区行政印

代表者の氏名を記入

（団体の場合は住所、団体名、代表者の資格、氏名）

令和6年度補助金等事業実績報告書

令和6年〇月〇日付け邑楽町指令財第〇〇号をもって補助金等の交付の決定通知を受けた事業が完了したので、邑楽町補助金等に関する規則第13条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

記

1 補助事業等の名称	邑楽町ごみステーション整備費補助金	
2 補助事業等の経費の配分及び使用の精算額	別紙のとおり	
3 補助事業等の実施期間	令和6年4月1日から令和6年5月31日まで	
4 補助事業等の成果	別紙のとおり	
5 補助事業等の総事業費と財源構成額	総実施事業費	80,500円
	町補助金	80,000円
	国庫補助金	
	他団体補助金	
	その他	自己負担金 500円

事業の実施期間を記入

備考 補助金等の成果については、必要に応じ工事設計書・図面等を添付し、その詳細を明らかにするとともに他の必要な事項もあわせて記載すること。

※ 収支決算書添付すること。

事業報告書

ふりがな	だい〇くじちかい	
行政区名	第〇区自治会（規約に記載の自治会名）	
事業名	邑楽町ごみステーション整備費補助金	
実施期間	令和6年4月1日 ～ 令和6年5月31日	
事業の成果	現在、〇区では〇箇所のごみステーションがあり、今回は〇箇所が対象となった。腐った木枠や、破けた金網を交換したことにより、雨漏りやカラス等による散らかしを防止することができた。	
事業内容	1. 事業実施場所	実施時期、実施回数、実施場所、実施方法を具体的に記入
	ごみステーション 〇箇所（〇番地内、〇番地内、・・・）	
	2. 事業内容・方法	/
	腐った木枠は新しい木枠に変更、破れた金網も新しく張り替えた。 材料はホームセンターで購入し、自治会役員で修繕を行うことができた。	
	3. 事業の対象者	
	自治会住民	
	4. 活動の反省や課題	
ごみステーションを修繕したことで、強風や雨水等による腐食を防止することができ、地域環境の維持・向上が期待され、きれいなまちづくりに貢献することができた。		

事業収支決算書

申請額は、千円未満切り捨てとなります。

<収入>

科目	金額 (円)	備考
補助金交付申請額	(A) 80,000	邑楽町ごみステーション整備費補助金
自己資金	500	区費
収入合計額	(B) 80,500	

<支出>

科目	総事業費 (円) ①	①のうち 補助対象経費 (円)	備考
材料費	80,500	80,500	木材、金網等
支出合計額	(C) 80,500	(D) 80,500	

事務局処理欄

収入合計額 (B)

円

=

総事業費支出額 (C)

円

補助金交付申請額 (A)

円

≦

総事業費支出額のうち補助対象経費 (円)
(D)

円